

SONY®

ステレオイヤールシーバー

取扱説明書

hear in

MDR-EX750AP

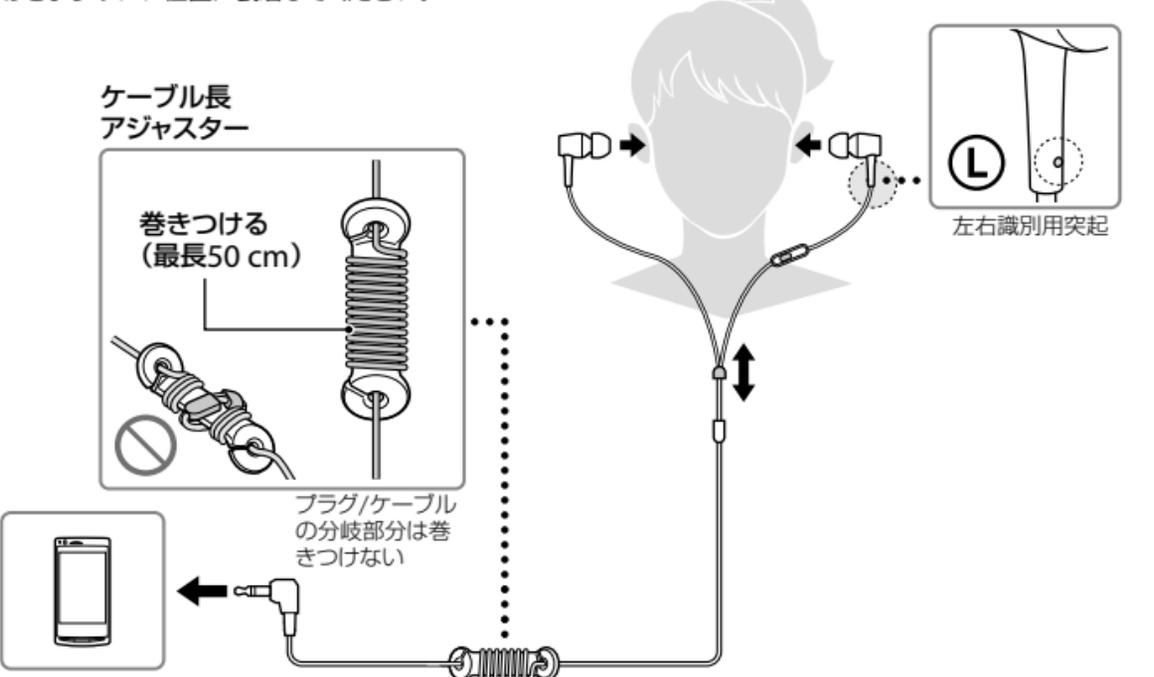


* 4 5 7 7 0 1 5 0 2 * (1)

4-577-015-02(1)

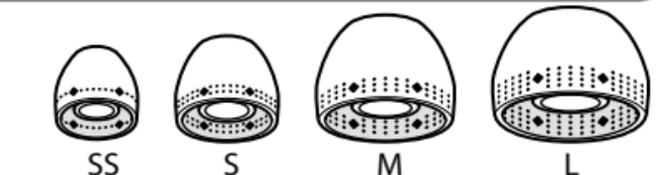
本機を装着する

おさまりのいい位置に装着してください。

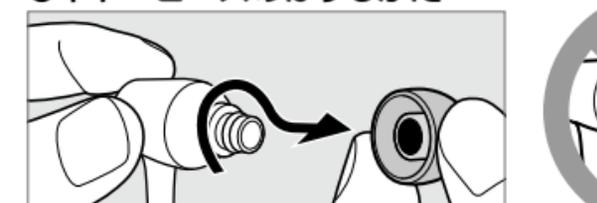


イヤークラスを交換する

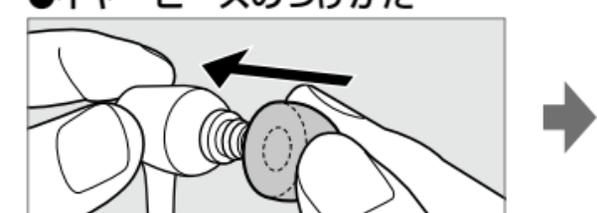
低音が不足していると感じたときは、左右それぞれの耳にフィットするイヤークラスに交換してください。



●イヤークラスのはずしかた



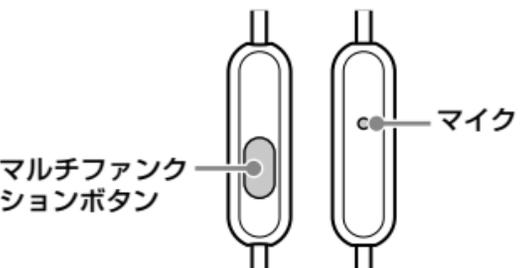
●イヤークラスのつけかた



イヤークラスがはずれて耳に残らないよう、しっかりつけてください。

リモコン/マイクを使う

つないだスマートフォンを操作できます。



本機はデジタルミュージックプレーヤーでの動作は保証していません。

マルチファンクションボタンの使いかた*

- 押すと通話、音楽再生ができます。通話を終了、音楽を一時停止するにはもう一度押ししてください。
 - * 対応していないスマートフォンに接続した場合、マイクが使用できなかったり、十分な音量が得られないことがあります。
- お使いのスマートフォンによって動作が異なったり対応していないことがあります。最新の対応機種は下記のホームページからご確認ください。
<http://www.sony.jp/support/headphone/>



Smart Key アプリ*を Google Play™ ストアからインストールすると、音楽再生時のトラックコントロールや音量調整も可能になります。

- * Smart Key はAndroid OS 4.0以上のXperia™ 専用のアプリです。対象外の端末からや、一部の国・地域ではアプリがダウンロードできない場合があります。
<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.sonymobile.extras.liveware.extension.smartkey>



主な仕様

ヘッドホン部	密閉ダイナミック
形式:	9 mm、ドーム型(CCAWボイスコイル)
ドライバーユニット:	100 mW(IEC*)
最大入力:	16 Ω(1 kHzにて)
インピーダンス:	105 dB/mW
音圧感度:	5 Hz ~ 40,000 Hz
再生周波数帯域:	約1.2 m 銀コートOFCリッツ線、Y型
ケーブル:	金メッキL型4極ミニプラグ
プラグ:	約5 g (ケーブル含まず)
質量:	
マイク部	エレクトレットコンデンサー
形式:	全指向性
指向性:	-40 dB (0 dB = 1 V/Pa)
開回路電圧レベル:	20 Hz ~ 20,000 Hz
有効周波数帯域:	
付属品:	イヤークラス(4組):1本線(SS)、2本線(S)、3本線(M)(お買い上げ時装着)、4本線(L)/ケーブル長アジャスター(1)/キャリングポーチ(スプリング型)(1)

* IEC (国際電気標準会議) 規格による測定値です。

主な仕様(つづき)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

Xperia™はSony Mobile Communications ABの商標または登録商標です。

Android™ およびGoogle Play™はGoogle Inc.の商標または登録商標です。

取り扱い上のご注意

- 本機は精密機器のため落としたりぶつけたりせずに、**ていねいに扱ってください。**
- 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。
- ユニット部とプラグは、乾いた柔らかい布で時々からぶきしてください。
- ユニット部に息を吹きかけないでください。
- イヤーピースがはずしにくいときは乾いた柔らかい布でくるむとはずしやすくなります。
- イヤーピースが汚れたら本機からはずして薄めた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は水気をよくふいてから取り付けてください。

イヤークリップは消耗品です。イヤークリップが破損・劣化し交換する場合は、別売のEP-EX11シリーズ(SS、S、M、L、LLの各サイズ)をお買い求めください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

静電気に関するご注意
特に乾燥した環境では、人体に蓄積される静電気によりノイズが聞こえたり、音がとぎれたり、耳にピリピリと痛みを感じたりすることがあります。これは故障ではありません。天然素材の衣服を身につけることで軽減できます。

安全に関するお知らせ

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

警告 **安全のために**

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべてまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
- 安全のために注意事項を守る。
- 故障したら使わない。
- 万一異常が起きたら、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に修理を依頼する。

警告 **交通安全のために**
運転中は使用しない
自動車やバイク、自転車などの運転中に、本機は絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。

注意 **安全のために**

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 音量を上げすぎると音が外に漏れます。まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

故障かな?と思ったら

ヘッドホンをご使用中に困ったときや、トラブルが発生したときは

ヘッドホンサポートのホームページで調べる。
<http://www.sony.jp/support/headphone/>



二次元コード読み取り機能
ご利用ください。

音が出ない・ノイズが出る・音が途切れるなど、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

保証書とアフターサービス

保証書について

- この製品には保証書が添付されていますのでお買い上げの際にお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは

ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

お問い合わせ・ご相談について

ホームページで調べる

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間など
<http://www.sony.jp/support/>

電話で問い合わせる(ソニーの相談窓口)

● 使い方相談窓口

フリーダイヤル …………… 0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話 …………… 050-3754-9577

● 修理相談窓口

フリーダイヤル …………… 0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話 …………… 050-3754-9599
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に、「309」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX (共通) 0120-333-389

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

製品登録のおすすめ

ソニーは製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、製品登録をおすすめしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。

<http://sony.jp/reg/hp/>



二次元コード読み取り機能
ご利用ください。

製品のご登録についてのお問い合わせ

ソニーマーケティング(株)

My Sonyお客様窓口

www.sony.jp/msc/inquiry

©2015 Sony Corporation
Printed in Malaysia